

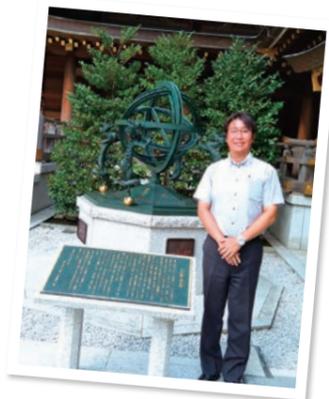
ノーベル賞受賞者を超えた「算額」 — 寒川神社

寒川神社に関するあまり知られていない事として、江戸時代の1822年(文政5年)に奉納された「算額」の存在があります。

奉納したのは一之宮の豪商、「日野屋」の入澤博篤という町人です。

じつはこの「算額」は、ノーベル化学賞を受賞したイギリスの化学者フレデリック・ソディが、1936年に科学誌ネイチャーに発表した「六球連鎖の定理」と同じ内容でした。

ソディから遡ること100年以上前に、日本の一庶民が、ノーベル賞受賞者が提唱した数学の定理を既に解明していたのです。



はしもと修一 プロフィール

↓プロフ↓



1968年、横浜市生まれ。寒川町在住10年。和光大学経済学部卒業後、進学塾の室長など教育機関に勤務。その後、ケアマネージャー、介護福祉士の資格を取得し、現在は寒川町の福祉施設に勤務。寒川町青少年環境浄化推進協議会専任委員、寒川町青少年指導員として青少年の健全育成活動に参加。地元の福祉ボランティア団体に所属し、視覚障がい者への支援活動を行う。また、「一般社団法人 ユー・アー・エンゼル(障がい者支援活動)」、「一般財団法人いじめから子供を守るネットワーク」、不登校支援スクール「ネバー・マインド」各団体の相談員資格を持ち、地域に根差した活動を行っている。

お問い合わせ はしもと修一後援会 高座郡寒川町一之宮8-16-7 TEL.080-7059-2541

動画による言論活動も行なっています。ぜひご覧ください!

YouTube



はしもと修一YouTube 検索

チャンネル登録
8.91万人!!
2020年7月現在



幸福実現党「言論チャンネル」では、政治や経済、社会保障、国際問題などの時事問題の中から、気になるテーマを取り上げながら、本音の議論を進めています。



言論チャンネル 検索

はしもと修一

しゅういち

活動
報告



町民の皆様、こんにちは。

平素より格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

地域に根ざした活動を継続する中で、

さまざまなご意見やご要望を賜り、誠にありがとうございます。

これからも、身近な生活上での疑問やマスコミが報じない真実などを

わかりやすくお伝えできるよう取り組んでまいります。

私が目指すもの

町民の皆様の安全を第一に

安全保障や防災対策など、安全に安心して暮らせる町づくりを。

安い税金、行政のスリム化

小さな行政、安い税金を目指し、使えるお金を守ります。

町民の皆様を豊かにする

鉄道の整備や未来産業の誘致。規制を緩やかにして、町や企業を元気に。収入増加による税収増により、福祉や教育を充実させます。

習近平中国国家主席の「国賓来日」について

7月8日、自民党外交部会・外交調査会が習近平氏の国賓来日中止を求める決議文を政府に提出。しかし、親中派の二階幹事長を中心とする勢力により一部文言の修正、党ではなく部会の意見として抑え込まれた。

では、そもそも習近平氏が国賓に値する存在なのか、その取り組みを少し取り上げる。

- 日本の領土「尖閣諸島」の接続水域で、中国公船が100日連続で確認。中国人民解放軍の地図では2050年に日本は中国領に。既に北海道等で土地や水源地の買収、スパイ活動も常態化。
- 中国ならびに香港政府が6月30日、英・中共同声明を破り、「香港国家安全維持法」を施行(中国政府に異議を唱える者を、政治犯として中国本土に連行し処罰できる)。香港市民による昨年のデモだけでも、1500人以上の若者が武装警察に拷問、殺害されている。
- 無実のウイグル人約300万人を「強制収容所」に連行。人権弾圧、拷問、臓器売買を国家として進めている。宗教施設を破壊し、共産党思想に洗脳。⇒ナチスのユダヤ人大虐殺以上のことが現在進行中。

これだけを見ても、国賓ではなく国際的な裁判所で裁かれるべき存在といえる。

これに対して、アメリカを中心に自由と民主主義の国々が立ち上がり、人権擁護やさまざまな対応を開始。しかし、日本の政府や経済界は人権や日本の未来よりも、自己保身に走り経済(お金)を選び、いまだに中国依存の体質を継続。習近平氏は香港弾圧後、台湾そして日本を侵略するといわれている。

数十年後に日本国、そして寒川町のシンボルである寒川神社やお寺が存在しているか…。

大きな岐路に立っている。政府や公職の方々には責任を全うしてほしい。

はしもと修一 しゅういち

活動報告

地域の皆様のお役に立つための暮らしに根ざした問題への取り組みから、自由や人権、民主主義を守るための国際的な問題への取り組みまで、すべては今を生きる皆様と、そして未来の子供たちのための活動です。その一端をご報告させていただきます。

ゴミ集積所の修復

地域の方より、ゴミ集積所の破損による子供たちへの危険性のご意見をいただきました。町役場に連絡し修復していただきました。



相模線の複線化を目指して

神奈川県議会の経済・産業振興特別委員会に参加し、交通基盤整備の取り組みについて説明を聴いてきました。意見交換会では相模線の単線の不便さを訴え、複線化への要望を述べてきました。

提言：多目的グラウンドの実現に向けて

最近、町がグラウンドの整備を進めてくださっています。私がかねてより町民皆様の健康増進やスポーツ振興のために、「多目的グラウンド」整備の必要性を訴えてまいりました。

- 子供たちに夢を与えたい。スポーツを通して未来を担う人材の育成を。
- 子供からお年寄りまで、みんなが健康や生きがいをつくる場の提供。「健康都市宣言・寒川」の推進。
- 大会やイベントの誘致等による、観光や経済活動の活性化のために。

【事例紹介】

人口3万3千人の岩手県紫波町が、PPP(※)で町興しに成功した事例をご紹介します。



薬物から子供たちを守るために

寒川の小・中学校で薬物乱用防止キャンペーン活動に参加しました。

また、青少年を取り巻く社会環境を守るために、横浜地方裁判所の薬物事案の傍聴に参加しました。

町内の危険物の除去



電線に枝や葉が垂れ下がったまま長い間放置されていた箇所への対応を町役場に依頼。50メートル以上に渡って斜面の伐採と剪定がされました。

障がいのある人の人権セミナー

障がい者を取り巻く環境について学ぶ機会を得ました。今後の活動に活かしていきたいです。

また、町民センターでパラリンピック正式競技ボッチャを体験しました。



成功の要因を一言でいうと、町が民間の企業家とタッグを組み、町を豊かにするためのプロジェクトを推進したこと。駅前の活用されていない土地を有効活用し、官民複合施設やフットボールセンター、バレーボール専用体育館等を整備し、地代収入等で収支を維持しているとのこと。2016年には日本で最も多くの行政視察が行われ、注目を浴びています。

人口減少、財源不足、インフラ整備の不足など、地

カジノ誘致に反対する活動



神奈川県へのカジノ誘致に反対する街頭演説と署名活動を行い、治安の悪化と街と人心の荒廃に繋がることを訴えました。

国賓来日に反対する活動

寒川町長、寒川議会議長宛に『日本政府に習近平主席の国賓来日の撤回を求める意見書提出に関する要望書』を提出しました。

町長からは市町村の権限の範囲外と考えるとの回答。議会では全く意見がなく不採択でした。



ふれあいトークショーの開催

昨年12月、幸福実現党の積量子党首、いき愛子神奈川統括支部長、そしてはしもとにて、寒川アリーナに於いてふれあいトークショーを開催。

ウイグル問題、香港の最新情報(現地視察)、消費税、年金、働き方改革、台風15・19号(ボランティア報告)など重要な問題について、マスコミが報道しない真実をお伝えしながらさまざまにお話ししました。



今回の講演会のご案内(裏面)もぜひご覧ください!!



トークショー終了後、寒川神社に参拝する積量子党首。

方はどこも同じような状況を抱える中、寒川町にとっても参考になるモデルだと思います。

※PPPとは行政と企業家精神を持った民間との間で、リスクと報酬を共有しながら、共通する目的を達成するためのプロジェクトです。

—寒川町のグラウンドに話しを戻します。

昨年9月、地域の方々からグラウンドの整備に関して町に陳情をされた結果、議会で審議され行政の担当課が近隣市町村の実態を含め調査を実施することになり、以下の回答を得ました。

- 水溜まりについては、現在は機能的な排水設備がないので、小さい溝を作って様子を見ていく。
- トイレ・更衣室については、法律により移動できるものなら可とのこと、トレーラータイプの導

入について審議が継続される見込み。

○都市計画課の担当者は、防球ネットの支柱やネットが欠落したり破れていることを認識。補修に向け何らかの手を打っていきたいとのこと。

また、地元のサッカー協会では、グラウンドの整備に向け行政と具体的な打ち合わせに入っています。そのための署名活動も行っています。



私もあらためて現場を視察してまいりました。